

# THE HOGAKU RONSHU

THE LAW REVIEW  
OF  
KANSAI UNIVERSITY

SEPTEMBER 2016

VOLUME LXVI

NUMBER 3

## Articles

- The Presidents of the France Fifth Republic.....*Kanji TOKURA* (1)  
Goethe's View of Spinoza's Philosophy:  
A Supplement to "Freud and Spinoza III".....*Koo KAWAMURA* (60)  
Strict Scrutiny and Balancing.....*Hiroaki KANEHARA* (100)  
Sheldon Wolin's Political Vision:  
Through *Politics and Vision* (1960).....*Yuya HIROSE* (129)  
Legalism in Hell of Ancient China.....*Haruhito SADATE* (1)

## Note

- Le système actuelle du notaire en France  
—L'impact de la loi Macron.....*Hiroyuki KUBO* (173)

## Case Note

- The Decision of JFTC against  
Toys "R" Us-Japan, Ltd.....*Naokazu YOKOTA* (189)

## Translations

- Alex Frame "Constitution and  
Custom in the South Pacific" (1).....*Takeshi TSUNODA* (243)  
Michael Pawlik, Das Unrecht des Bürgers (13).....*Mitsuru IJIMA*  
*Hirokazu KAWAGUCHI* (297)  
*Akiko ICHIHARA*

## Materials

- Proposal for a Directive of the European Parliament and of the  
Council on certain aspects concerning  
contracts for the online and other  
distance sales of goods.....*Antonios KARAISKOS*  
*Yo TERAOKA* (314)  
*Keita BABA*  
Interviews about the Nonprofit Sector and  
Politics in Japan: Case 1.  
Hideki TOGASAKA, The Democratic  
Party of Japan.....*Haruya SAKAMOTO* (22)

THE LAW SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY  
OSAKA, JAPAN

ISSN 0437-648X

關西大學

# 法學論集

第66巻 第3号

平成28年9月

## 論説

- 時代を画す大統領たち  
——フランス「第五共和制」論の試み——.....*土倉莞爾* (1)  
「フロイトとスピノザⅢ-3」の補論  
——「ゲーテのスピノザ観—『詩と真実』第14章と  
第16章を中心に—」.....*河村厚* (60)  
厳格審査の基準の機能と  
利益衡量について (一).....*金原宏明* (100)  
シェルドン・ウォーリンの政治的ヴィジョン  
——『政治とヴィジョン』(1960年版)をととして——.....*廣瀬有哉* (129)  
天地の刑法は宜しく画一たるべし  
——旧中国の地獄の罪刑法定主義——.....*佐立治人* (1)

## 研究ノート

- フランス公証人制度の現在  
——マクロン法の衝撃——.....*久保宏之* (173)

## 判例研究

- 日本トイザらスによる優越的地位の濫用事件審決について  
——「正常な商慣習に照らして不当な行為」の  
認定を中心に——.....*横田直和* (189)

## 翻訳

- アレックス・フレイム「南太平洋諸国の  
憲法と慣習」(1).....*角田猛之* (243)  
ミヒャエル・パヴリック  
『市民の不法』(13).....*飯島暢一*  
*川口浩一* (297)  
*一原亜貴子*

## 資料

- 物品のオンラインその他の通信売買契約の一定の  
側面に関する欧州議会及び理事会指令提案.....*カリスコス アントニオス*  
*寺川圭太* (314)  
「NPOと政治」インタビュー調査記録 (一)  
民主党政策調査会 梅坂英樹氏.....*坂本治也* (22)

關西大學法學會

關西大學  
法學論集

第六十六卷  
第三号

平成二十八年九月

關西大學  
法學會

関西大学法学会役員（五十音順）

会 長	柄 谷 利 恵 子	滝 川 敏 明(庶務)	松 本 哲 弘
葛 原 力 三	川 口 浩 一(編集)	竹 下 賢	松 元 雅 和
評議員	川 口 美 貴	多 治 川 卓 郎	三 浦 潤
浅 野 宜 之(編集)	河 村 厚(編集)	辰 巳 直 彦(庶務)	水 野 吉 章
荒 木 修	木 下 智 史	田 中 謙	村 上 幸 隆
栗 辻 悠(編集)	金 玲	津 田 由 美 子	村 田 尚 紀(庶務)
飯 島 暢(庶務)	権 南 希(会計)	角 田 猛 之	元 氏 成 保
五十嵐元道	葛 原 力 三	寺 川 永	森 岡 安 廣
池田慎太郎	久 保 宏 之	寺 島 俊 穂	森 田 崇 雄
石橋章市朗	栗 田 和 彦	中 島 洋 樹	森 本 哲 郎
市 川 訓 敏	栗 田 隆	永 田 憲 史(会計)	安 武 真 隆
市 原 靖 久(庶務)	小 泉 良 幸	中 野 徹 也(編集)	大 和 正 史
今 西 康 人(庶務)	後 藤 元 伸	西 平 等	山 名 京 子(会計)
上 田 真 二	小 西 秀 樹	西 澤 希 久 男	山 名 美 加
浦 東 久 男(会計)	近 藤 剛 史	西 村 枝 美	山 中 敬 一
占 部 洋 之	今 野 正 規	馬 場 圭 太	山 中 友 理
大 住 洋	坂 本 治 也	羽 原 敬 二(会計)	山 野 博 史
大津留智恵子	笹 本 幸 祐	早 川 徹	山 本 慶 介
大 仲 土 和	佐 立 治 人	廣 川 嘉 裕(会計)	由 喜 門 眞 治(庶務)
大 沼 邦 博	佐 藤 や よ ひ(編集)	福 島 豪	横 田 直 和
岡 本 哲 和	佐 伯 和 也	福 瀧 博 之(編集)	吉 田 栄 司(監査)
尾 島 史 賢	下 村 正 明	藤 原 稔 弘(会計)	吉 田 直 弘
梶 原 晶	白 須 真 理 子	松 尾 知 子(会計)	吉 田 徳 夫
春日偉知郎	高 作 正 博	松 代 剛 枝	若 松 陽 子

前 号 目 次（第66巻第2号）

論 説	
フランスにおけるカトリシズムとデモクラシーの間 ——ライシテとキリスト教民主主義の相克——	土 倉 莞 爾
連盟期の国際秩序構想における モーゲンソー政治的紛争論の意義（3）	西 平 等
老齡加算訴訟 ——憲法の観点から——	西 村 枝 美 厚
フロイトとスピノザ（Ⅲ-3）	河 村
判 例 研 究	
自ら出産した新生児を殺害した被告人が、その死体をタオルで包み、ポリ 袋に入れるなどして自宅などに隠匿した死体遺棄の事案について、葬祭 義務を果たさないまま放置した不作為による遺棄行為を起訴したもので あるから、公訴時効の起算点は、警察官が死体を発見した時であるとい う検察官の主張を排斥し、作為による死体遺棄罪が成立するとした上、 公訴時効が完成しているとして免訴を言い渡した事例	山 下 裕 樹
大阪地裁判平成25年3月22日判タ1413号386頁	
翻 訳	
チャンブー・ソン「名目上の兄弟韓国に帰還した韓国系 中国人移民の疎外感とアイデンティティの変容」・「越境主 義の時代におけるディアスポラ包摂韓国のディアスポ ラの包摂は国の発展を支えることが可能」	角 田 猛 之 飯 島 暢 一 川 口 浩 一 森 川 智 晶
ミヒャエル・パヴリック 『市民の不法』（12）	
資 料	
デジタル・コンテンツ供給契約の一定の側面に 関する欧州議会及び理事会指令提案	カリスコス アントニオス 寺 川 圭 太 馬 場 圭 太
呉訥撰・若山拯訓読『祥刑要覧』の訳注（二）	佐 立 治 人

関 西 大 学 法 学 会 規 則

- 第1条 本会は、関西大学法学会と称する。
- 第2条 本会は、法学の研究を促進し、かつ研究の成果を発表することを目的とする。
- 第3条 本会は、次の事業を行う。
- 1 機関誌「関西大学法学論集」及び「関西大学法学会誌」の発行。
- 2 その他本会の目的を達成するために必要な事項。
- 第4条 本会の事務所は、関西大学法学部内に置く。
- 第5条 本会は、次の者をもって会員とする。
- 1 法学部及び大学院法務研究科（以下法科大学院と称す）の教授、准教授、専任講師、助教、特別契約教授。
- 2 政策創造学部教授、准教授、専任講師、助教、特別契約教授であって入会した者。
- 3 法学部、大学院法学研究科、法科大学院、政策創造学部またはガバナンス研究科の非常勤講師であって入会した者。
- 4 法学部学生、大学院法学研究科学生及び法科大学院学生。
- 5 政策創造学部の学生であって入会した者。
- 6 法学部、政策創造学部、大学院法学研究科及び法科大学院の卒業生であって入会した者。
- 7 その他評議員会の承認を得た者。
- 第6条 次の者を本会の名誉会員とする。
- 1 法学部又は法科大学院に在籍した名誉教授。ただし、特別契約教授として在職中の者は除く。
- 2 特に評議員会の承認を得た者。
- 第7条 本会に次の役員を置く。
- 1 会長 法学部長をもって充てる。
- 2 評議員 教授、准教授、専任講師、助教及び特別契約教授をもって充てる。
- 3 編集・庶務・会計各委員 評議員の中から評議員会において委嘱する。その任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。
- 第8条 第5条第1号及び2号の会員は会費年額15,000円を、同条第3号から7号までの会員は会費年額6,000円を納めることを要する。
- 第9条 会員及び名誉会員は、機関誌「関西大学法学論集」及び「関西大学法学会誌」の配布を受ける。
- 第10条 この規則の改正は、評議員会の決議による。
- 付則 この改正規則は、平成27年7月22日から施行する。ただし、従前の第8条の規定により平成21年度以降の会費を予め法学会に払込んでいる者については、なお従前の例による。

2016年9月16日 印刷 関西大学 第66巻  
2016年9月26日 発行 法学論集 第3号

編 集 兼 関 西 大 学 法 学 会  
発 行 人 振替 00910-4-66882

印 刷 所 (株)富山房インターナショナル  
東京都文京区千石2-25-11

発 行 所 関 西 大 学 法 学 会  
大阪府吹田市山手町3丁目3番35号  
関西大学法学部内

